

企業立地促進法基本計画（千葉県千葉市地域）の概要 [H27~H31（5カ年）]

基本計画のポイント(平成27年4月1日策定・平成28年10月変更)

- 「人材・技術など既存産業が持つ資源」、「国内外へのアクセスの良さ」及び「高レベルの都市インフラと快適な居住・自然環境が両立」といった千葉市地域の持つ特徴・優位性を活用し、（1）「IT・クリエイティブ産業」、（2）「食品・健康生活実現型産業」及び（3）「先端・素材型ものづくり関連産業」の3分野の集積を強化する。

基本計画変更のポイント(平成29年4月1日変更)

- 企業の物流をめぐる近年の動向（通販商品取扱量増加に伴う高機能かつ大規模な物流施設のニーズ、ドライバー不足を背景とした物流網の効率化、施設の老朽化等）や、市内への物流施設立地に係るニーズの増加等を総合的に勘案し、物流関連産業の効率的な活用による、区域内産業の活性化及び競争力強化を図ることを目的として、指定集積業種全てに物流関連産業を含めるものとする。

基本計画の概要

1. 集積区域

千葉市

2. 企業立地重点促進区域

- ①千葉土気(とけ)緑の森工業団地
- ②ちばリサーチパーク
- ③千葉市臨海部(工業系用途地域)
- ④幕張新都心地区
- ⑤千葉北インターチェンジ周辺(東関東自動車道)
- ⑥高田インターチェンジ周辺(千葉外房有料道路)

3. 集積業種

- (1) 「IT・クリエイティブ産業」
- (2) 「食品・健康生活実現型産業」(*)
- (3) 「先端・素材型ものづくり関連産業」

(*)当該業種のみ現行の計画で物流関連産業を含むため、本件に伴う変更無し。

⇒物流関連産業を追加

4. 集積区域における指定集積業種に係る成果目標

(目標年次：平成31年度)

- ・新規立地件数 (40件)
- ・製造品出荷額等増加額 (549億円)
- ・新規雇用創出件数 (925人)
- ・付加価値額増加額 (91億円)

5. 目標に向けた事業環境整備等

- **人材育成支援**：本地域の産業を担う人材の育成・確保のため、市内大学、企業及び関係機関と連携した取組みを行う。
- **技術支援**：産学官連携のもと産業技術の向上や新産業創出のための支援を行う。
- **事業環境の整備**：県、市、市内各経済団体等との連携を強化し、企業ニーズにあった支援を迅速に行うとともに、高レベルの研究に耐える研究型施設整備の検討を行う。また、新たな産業用地の確保に向けた検討を行う。

千葉市地域産業活性化協議会

✓ 基本計画について協議するため、市、県、関係団体等で構成する協議会を設置

《構成メンバー》

千葉市、千葉県、千葉商工会議所、千葉市土気商工会、千葉県産業支援技術研究所、(公財)千葉県産業振興センター、(公財)千葉市産業振興財団、国立大学法人千葉大学、(株)千葉銀行、(株)商工組合中央金庫

New

